7. 高校生のための看護学を学ぶ公開講座

高校生のための看護学を学ぶ公開講座は、看護学に高校生が触れ考える機会を提供するもので、高校生が学問として看護を学ぶということ、大学で看護を学ぶ志向性を強めることを目指し実施している。令和5年度は、「看護倫理」をテーマとし、オープンキャンパスのプログラムの一つとして参加型で実施した。

・実施日時：令和5年7月29日
　　　　　午前の部と午後の部に1回ずつ、合計2回実施。事前申込の予約制
・参加人数：申込者(高校生)　午前40名、午後40名（付添い者は見学）
・テーマ：看護倫理ってなんだろう～身近な日常にある「倫理」について考えてみよう～
・講師：藤代知美 准教授（精神看護学領域）
・内容：講義とグループワーク(1回55分)

看護と倫理と歴史についての講義と、身近な看護倫理における課題について2事例紹介しその解説を行った後、高校生は3-4人で1組になりグループワークを行った。グループワークでは、ニュース等で取り上げられた話題を講師が提示し、高校生は講義を踏まえ倫理的な視点で話し合いを行った。公開講座には、オープンキャンパスをサポートする看護学部4回生が参加し、高校生のグループワークをサポートし、全体の共有の場ではグループワークの課題について看護倫理の視点で発言し高校生に伝えた。高校生は教員や学部生と直接やり取りを行うことができ、大学で看護学を学ぶということをイメージすることができたと考える。